

2021年 ICRC 年次報告書より

# FACTS AND FIGURES

## 数字とグラフでみる ICRC の活動

### 1日の平均



**46,828**人

シリア：衛生環境が整備され、安全な水を受け取りました



**1,278**人

ソマリア：食料支援を受けました



**1,644**人

マリ：農業で生計を立てるために必要な種子、飼料、農具を受け取りました



**988**人

ミャンマー：生活必需品を受け取り、生計を立てるのに必要な現金の支給や職業訓練も受けました



**325**人

エチオピア：身体障がい者がリハビリテーションサービスを受けました



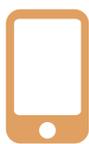
**2,904**人

イエメン：医療施設で診察を受けました



**163**人

イラク：収容所で訪問を受けました



**470**回

コロンビア：家族間通話が実現しました



**1,395**回

ナイジェリア：さまざまな病気に対する予防接種を実施しました

# 2021年の活動規模

 **20,867人**

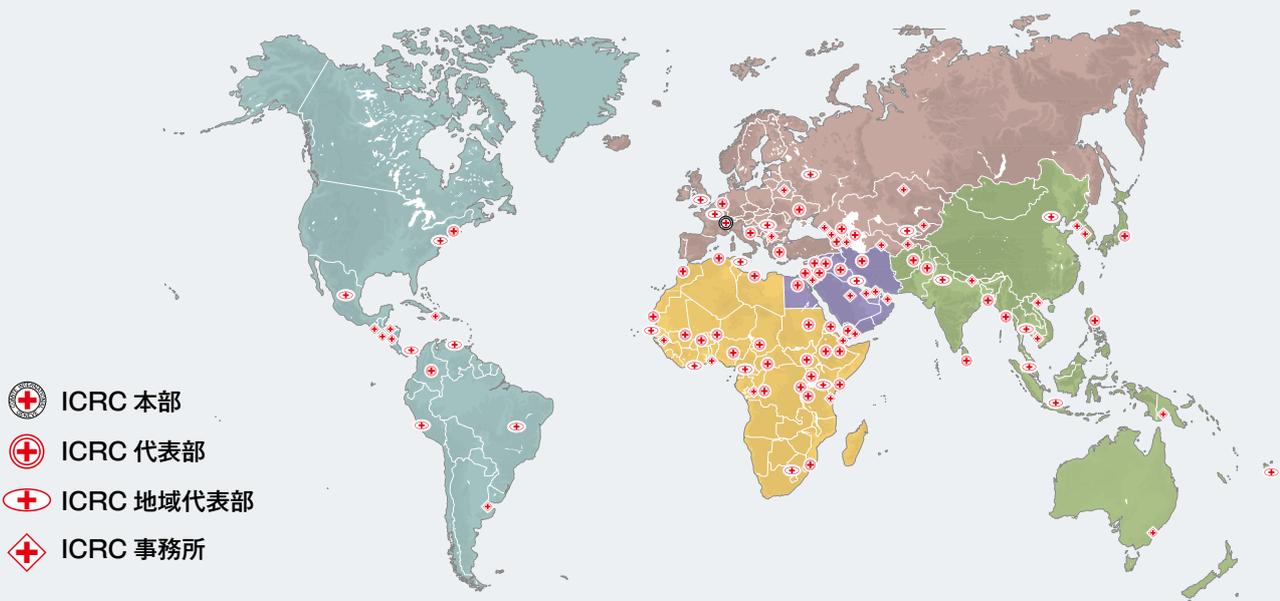
 **100カ所**

## ICRCの職員数

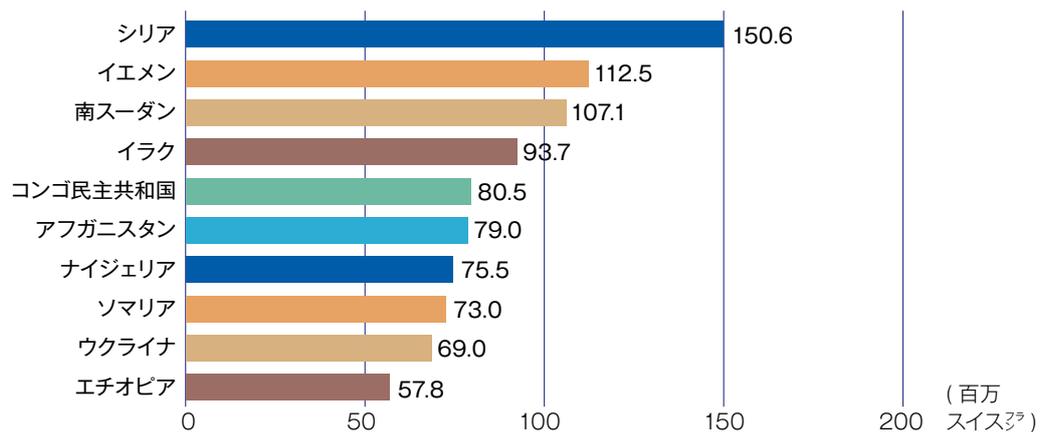
ジュネーブ本部	1,261人
フィールド	19,606人
▪ 現地要員	16,647人
▪ 国際要員	2,959人

## 地域別 ICRC の拠点数

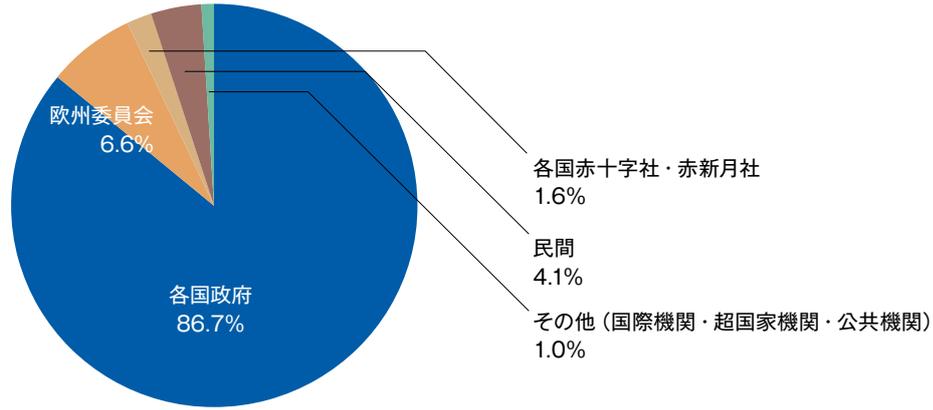
アフリカ	32
南北アメリカ	14
アジア大洋州	20
ヨーロッパ・中央アジア	21
中東	15



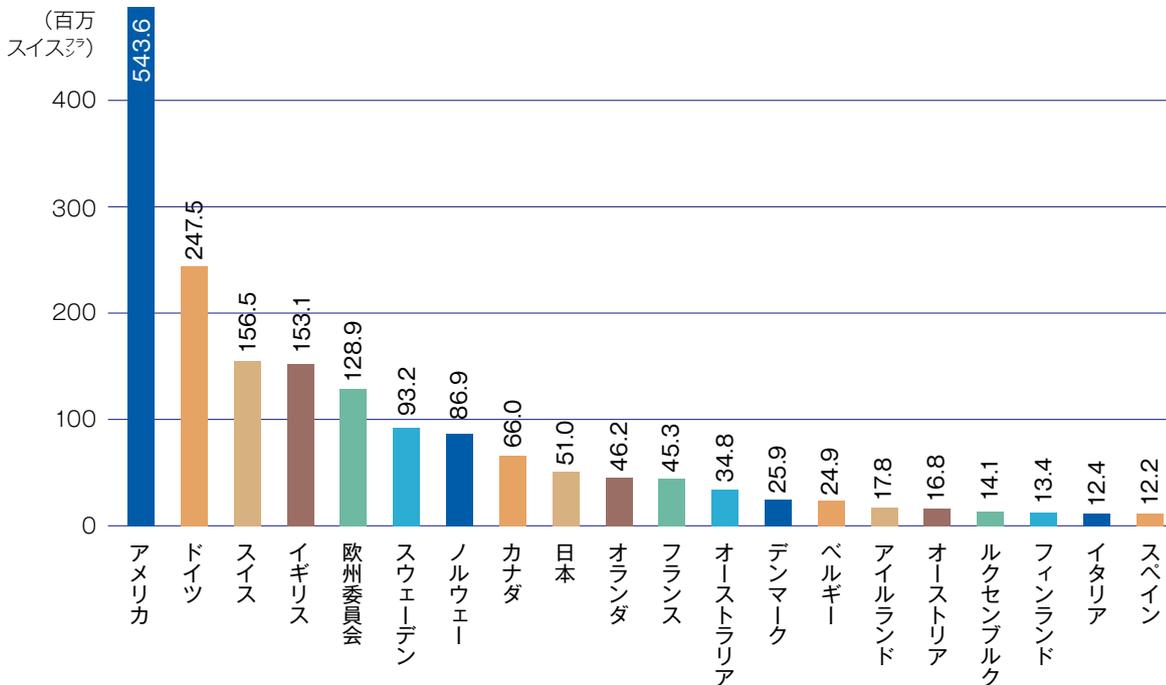
## 活動規模 上位10カ国・地域



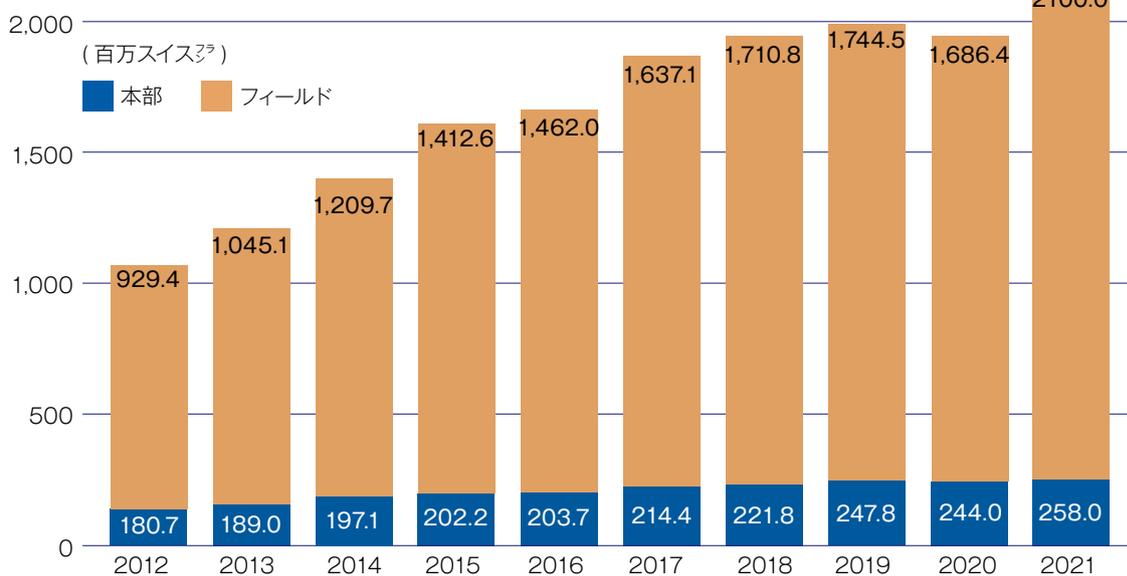
## ICRC の資金源



## 拠出額 上位20カ国



## 過去10年の活動費推移



1 スイスフラン = 約 139 円 (2022 年 8 月時点)



## 障がい者支援

318 のリハビリプロジェクトを通じて、146 のリハビリ施設で、のべ36万 5,846 人に対してリハビリサービスを提供。84万 2,510 人に対して、理学療養の講習を行いました。9,528 の車椅子と姿勢矯正を目的とした補助器具を提供し、その多くを当該国内で生産しました。また、スポーツや教育などを通し、社会参画の実現に向けて1万 836 件の支援を行いました。



## 家族の連絡回復・再会支援

17万 2,072 通（そのうち1万 8,374 通は被拘束者から）の赤十字通信が寄せられ、13万 5,198 通（そのうち1万 3,265 通は被拘束者宛）を届けました。武力紛争やその他の暴力の伴う事態や、移動・移住、抑留などによって離散した家族に対し、165万 1,904 件の家族間通話を支援しました。また、保護者不明の、あるいは保護者と引き離された918 人の女兒を含む2,298 人の子どもを登録。中立の立場から、1,402 人の故郷への帰還や移送を支援しました。



## 被拘束者の訪問

73 の国や地域にある 889 力所の収容施設において、73万 1,112 人の被拘束者を訪問し、2万 5,675 人と個別に面談を行いました。うち938 人が未成年、943 人が女性、952 人が民間人でした。また、347 の収容施設で、被拘束者の健康管理や医薬品の寄付、医療技術面での支援を提供。135 の収容施設内の医療施設で、慢性疾患の治療や専門医への紹介を含む、被拘束者に対する医療措置を適時行いました。



## 生計の安定

社会的に弱い立場に置かれている人々に対して、経済的安定を目的とした支援を行いました。国内避難民をはじめ、支援の届きにくい人々など357万 5,484 人に食料を配付。624万 3,626 人に対して、物資、資金、技術面での援助を通じた自活・自給に向けた支援を実施。作物栽培や漁業、家畜の飼育など、既に現地住民によって始められていた食料生産体制の強化を支援しました。さらに、毛布や調理器具、衛生用品などの生活必需品を464万 7,523 人に提供。また、16万 5,099 人が、自活や就労機会の確保を目的とした職業訓練を受けました。



## 医療支援

679 力所の病院を支援。そのうち、109 の病院で、武器によって負傷した2万 801 人と妊産婦5万 3,863 人を診療、15万 1,461 件の外科手術を行いました。戦闘下での悲惨な体験からくる心理的負担やトラウマを緩和するため、性暴力の被害者や親のいない子どもを含む3万 6,270 人が心のケアを受けました。



## コロナ禍への対応

2,183 力所の医療機関および230 力所の収容施設に対して、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の支援を実施。2,100 万人がワクチン接種を受けました。



## 武器汚染処理

地雷や不発弾が残る52 の国や地域で、当該国に暮らす人々を支援。特に地雷については、爆発の危険性にまつわる教育活動や、関連データの収集および分析、除去活動、現地の地雷撤去グループへのトレーニングなどを実施。国連やNGOとも協力して地雷対策を発展させ、強化しました。



## 水と暮らし

飲料水や灌漑用水、家庭用水として清潔な水が利用できるよう、ICRC のエンジニアがインフラ建設事業を展開し、3,708万 2,898 人が恩恵を受けました。うち、3,671万 7,941 人は、安全な水へのアクセスが制限されていた地域住民や国内避難民、難民、帰還者で、36万 4,957 人は被拘束者でした。また、医療機関やリハビリ施設の建設や修繕を行い、3万 342 床を増床しました。



## 法医学

遺体の適切かつ尊厳を持った管理と、行方不明者の捜索や保護を目的とした法医学サービスを提供。4,884 人の遺体の移送・返還を支援しました。

赤十字国際委員会 駐日代表部  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-36  
レジデンスバイカウンテス #320  
Tel: 03-6628-5450  
Email: tok\_tokyo@icrc.org  
jp.icrc.org



ICRC

facebook.com/ICRC.jp  
twitter.com/ICRC\_jp